

加藤 卓男 (かとう たくお) 氏

(平成 8(1996)年 7 月 4 日選定)

元 社団法人美濃陶芸協会名誉会長

大正 6(1917)年 9 月 12 日生まれ / 平成 17(2005)年 1 月 11 日逝去

主な経歴

陶芸家

国指定重要無形文化財保持者 (人間国宝)

社団法人美濃陶芸協会 名誉会長 (現公益社団法人美濃陶芸協会)

(平成 3(1991)年 4 月 1 日～平成 9 (1997) 年 3 月 31 日)

英知と不屈の意志を持って、ラスター彩・奈良三彩・青釉など遠く歴史の彼方に消滅した技法を再現し、次々と独自の創作を完成させ、芸術文化の向上に努めるとともに、果敢なる実行力と指導性をもって、後進の育成に全力を傾注し、岐阜県のみならず世界の陶芸界の発展のために大きな功績を残した。

また、本県に関係する数多くの公職・団体役員として活躍し、県政の発展に大きな功績を残した。

